

業務概要

目的

西梅田地区を含む大阪駅周辺地域を取り巻く環境が大きく変化し、まちづくりに関する各種制度の創設が進むこの時期を、西梅田地区の更なる活性化へ踏み出す好機と捉え、地権者の方々(西梅田地下道管理協議会会員)とともに、西梅田地下歩行者道路を中心とした公共空間の有効活用・維持管理方策等を軸に、西梅田地区の集客力・不動産価値の維持・向上に向けた検討を行うことを目的としている。

概要

・現況把握と先進事例整理

西梅田地区の地下・地上における公共空間の分布や利用状況、大阪駅周辺地域の機能分布状況、関係する諸制度、地下道等の公共空間を有効活用している先進事例の整理分析を行い、地権者間での情報共有・認識共有を図った。

・目指すべき方向性・コンセプトの検討

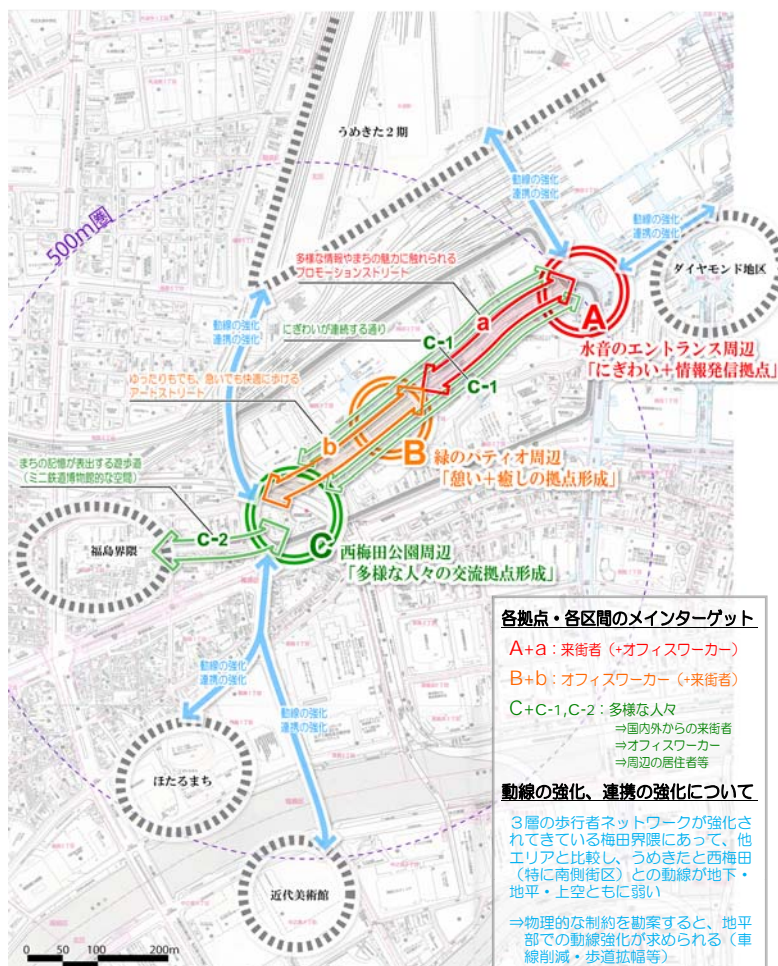
現況や先進事例分析をもとに、地権者との意見交換を経て、地区の目指すべき方向性・コンセプトの検討を行った。

・公共空間活用方策・実現化シナリオの検討

地権者によるグループワークショップを通して、西梅田地区に分布する公共空間活用方策を検討した。また、場所ごとに、どの時期までにこういった活用を展開していくべきかなどの実現化シナリオについても検討を行った。

西梅田地区活性化方策の検討概要

活性化コンセプトのイメージ図



公共空間活用方策の検討風景

